詳しい情報はこちら　http://www.acidulo.com/

生ごみ処理機研究２０年の結論

家庭用生ごみ処理機
バイオクリーン

ＢＳ－０２型（１日２ｋｇ処理）

東北大学と共同開発したアシドロ®
コンポスト分解方式（特許取得済）採用

- 長期間分解力が持続するので
  ランニングコスト大幅低減
- 良質堆肥で野菜収穫量アップ
  花や植木生き生き

積極リサイクル

お 得 情 報

家庭用生ごみ処理機の購入に対して、多くの自治体が１～３万円程度の助成金を支給しています。
詳しくはお住まいの自治体担当窓口にお問合せください。

アシドロ®コンポスト分解方式とは

アシドロ®コンポスト分解方式は、乳酸菌が主体となって酸性の環境下で基材（菌床）の交換無しで長期間安定的に処理機能が持続するユニークな酸性コンポスト方式です。“アシドロ”は、“酸性”をあらわすラテン語に由来し、生ごみの処理が酸性で進行する特徴にちなんで名付けられたものです。

東北大学名誉教授　理学博士　西野徳三

（アシドロ®は、スターエンジニアリング㈱の登録商標です。）

アシドロ®コンポスト分解方式の優れた特徴

高分解力

家庭から出る生ごみのほとんどを 24 時間以内に分解します。（分解時間例：魚 3～5 時間、野菜 16 時間など）
また、投入した生ごみは 85%以上が分解消滅し、残りは良質な堆肥として使用できます。

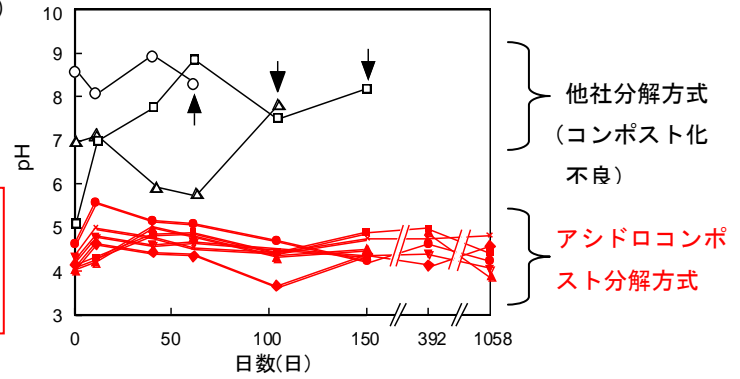
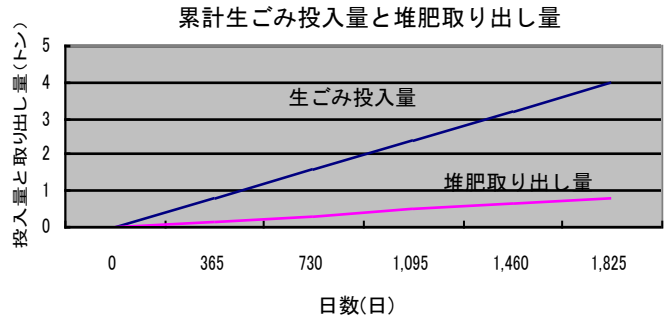
長寿命・高い自己回復力

東北大学工学部食堂での実験では 5 年間アシドロ®基材の取替えや追加なしで分解を持続しました。（実験は 5 年で終了）
また、多数のお客様が 10 年以上アシドロ®基材の交換をせずにご使用いただいています。
生ごみ過投入などによる分解力低下も 2～3 日で復元します。

累計生ごみ投入量と堆肥取り出し量

投入量と取り出し量（トン）
5
4
3
2
1
0
生ごみ投入量
堆肥取り出し量
0 365 730 1,095 1,460 1,825
日数(日)

（東北大学大学院工学研究科の実験より）

他社採用微生物は 100～150 日でｐＨが約 8（弱アルカリ）になりコンポスト化不良となる。アシドロ®コンポスト分解方式は強酸性でも活動可能なため長期間分解が持続する。

臭気および環境負荷が少ない

アンモニア・アミン・硫化水素等の揮散が少ないため他の分解方式より臭気の発生が低減されます。また、温暖化ガスである亜酸化窒素（二酸化炭素の 310 倍の温暖化効果）の削減により、酸性雨の抑制効果・温室効果ガスの削減効果が大きく期待できます。

優れた肥料効果

ジャガイモ等の栽培実験において、アシドロ堆肥を使った結果は肥料無使用の約 30%増、牛糞堆肥の約 20%増の収穫がありました。また、雑草抑制効果も確認されました。（東北大学農学部での実験）

仕　様	
名　　称	バイオクリーン
型　　式	BS-02
処理方式	アシドロ®コンポスト分解方式
処理能力	1 日最大 2kg
外形寸法	幅 400ｘ奥行 400ｘ高さ 780mm
重　　量	25kg
電　　源	AC　100V　50/60Hz
最大消費電力	170W
脱臭方式	複合微生物脱臭方式（内蔵）
付 属 品	アシドロ®基材、小型スコップ、取扱説明書、ヘラ

バイオクリーン　ＢＳ－０２

希望小売価格　８８，０００円
（税別８３，８１０円）

ブログ

新鮮な情報をお届けしています。
（携帯でもご覧いただけます。）
http://acidulo.jugem.jp/

製　造　元

スターエンジニアリング株式会社
茨城県日立市大沼町１－２８－１０
TEL 0294-38-1212　FAX 0294-38-1215
E-mail: kankyo-product@stareng.co.jp
http://www.acidulo.com/

ホームページ

販売店

改良のため仕様は予告なく変更することがあります。